

令和4年度 事業報告書

第1 犯罪被害者等に対する電話相談及び面接相談事業

1 犯罪被害者等の精神的被害を軽減するための電話・メール相談の受理、各種情報の提供

(1) 被害者やその家族、遺族からの相談を受ける専用電話を設置しており、専門的な研修を受けた支援活動員が交替で対応している。電話のほか、当センターのホームページ上のフォームからメールによる相談も行っている。また、岐阜県の委託による「性暴力被害者支援事業（いわゆるワンストップ支援）」では、主として若年層の性暴力被害者がためらいなく相談できるよう、SNS（LINE）相談の運用を開始している。

(2) 電話・メール・LINEの何れの場合も、必要に応じ面接による相談を行うことや被害者支援に関する様々な情報提供を行っている。

令和4年度中の相談件数は、電話相談1,135件、メール・手紙相談296件、LINE相談111件、合計1,542件、前年度対比-120件で7.2%減少した。その内訳は、次表のとおりである。

(令和4年4月1日～令和5年3月31日) (件)

電 話		メール・手紙		LINE		合 計	
1,135		296		111		1,542	
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
382	753	185	111	—	111	567	975

(注) 「性暴力」は、県からの受託事業「ぎふ性暴力被害者支援センター」取扱い分である。

(3) 相談件数の被害の形態別では、殺人・傷害致死92件(6.0%)、性犯罪被害1,033件(67.0%)、暴行・傷害37件(2.4%)、交通被害87件(5.6%)をそれぞれ占めた。その内訳は、次表のとおりである。

(令和4年4月1日～令和5年3月31日) (件)

殺人・傷害致死		強盗致死傷		性犯罪被害		暴行・傷害		交通被害		財産的被害	
92		0		1,033		37		87		8	
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
92	0	0	0	293	740	37	0	87	0	8	0
DV		ストーカー		虐 待		その他		合計			
5		4		1		275		1,542			
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪		性暴力	
2	3	4	0	0	1	44	231	567		975	

(注)1 「性暴力」は、県からの受託事業「ぎふ性暴力被害者支援センター」取扱い分である。

(注)2 「その他」は、家族・友人関係、生活不安、民事関係など表の項目のいずれにも該当しないものである。

2 犯罪被害者等の精神的被害を軽減するための面接相談

(1) 電話、メール、LINE 相談等の結果、必要があると認められる場合には、相談者の意向を確認し、面接による相談を行っている。この面接相談により、行い得る支援は何かを検討することとなる。

令和4年度中の面接相談の件数は、70件（うち「ぎふ性暴力被害者支援センター」分57件）であった。

(2) 県内の遠隔地における相談に対応するため、日本財団の預保納付金事業による移動相談車を利活用し、東濃地区は多治見市役所、飛騨地区は高山市役所において、それぞれ相談室の提供等の便宜、協力を得て、次表のとおり相談業務を実施した。

移動相談場所	実施日時	実施回数
多治見市役所	毎月第2水曜日 午前11時～午後3時	12回
高山市役所	毎月第4水曜日 午前11時～午後3時	11回※

※天候不良のため1回中止

第2 役務提供等による被害者等の直接的支援事業

1 直接的支援事業

直接的支援は、被害者の抱える問題や精神的苦悩を軽減し、立ち直りに寄与するための活動で、具体的には、弁護士の法律相談やカウンセリングの付添い、警察署、検察庁への付添い、裁判所法廷への付添い、行政窓口への付添い、自宅訪問などの支援を行っている。

令和4年度中の件数は、186件で、前年度対比19件（約11.4%）増加した。その内訳は、次表のとおりである。

(令和4年4月1日～令和5年3月31日) (件)

警察関連支援		裁判関連支援		検察関連支援		弁護士法律相談付添い		行政窓口付添い	
16		28		22		31		4	
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
15	1	28	0	21	1	25	6	4	0
病院付添い		カウンセリング付添い		自宅訪問・生活支援		その他		合計	
22		5		16		42		186	
犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力	犯罪	性暴力
3	19	2	3	16	0	32	10	146	40

(注)1 内訳の「性暴力」は、県からの受託事業「ぎふ性暴力被害者支援センター」取扱い分である。

(注)2 「その他」は、自助グループ支援、給付金申請補助、直接支援に関する面接相談件数である。

2 特徴的な傾向

直接的支援の犯罪の種類別では、性犯罪被害が全体の67.0%と多くを占めた。次いで殺人・傷害致死（6.0%）、交通被害（5.6%）であった。支援形態として最も多かったものは、弁護士

法律相談の付添いで 16.7%、次いで裁判付添い 15.0%、検察庁への付添い、病院付添いの順であった。いずれも被害者本人や家族、遺族からの支援要請、警察からの要請によるものである。

第3 犯罪被害者等の自助グループへの支援事業

1 自助グループ活動

- (1) 交通事故等の遺族らによる自助グループ「ふれあい」の活動を継続して実施した。これは、同じ悩みを持つ人たちの相互援助活動の維持・運営に側面的な支援を行う活動である。
- (2) 月例会を毎月第2木曜日の午前、OKBふれあい会館で 11 回開催した。コロナ禍の影響等もあり、参加者が 1～2 名と少なく参加者がいない月もあったが、活動員がその支援に当たった。

第4 関係機関・団体等との連携事業

1 警察等関係機関との連携、情報交換

- (1) 犯罪被害者等早期援助団体として警察からの情報提供を受け、被害者等に対する面接、直接支援を行うなど、連携を密にした。

また、県警が主宰する、中・高生対象の「命の大切さを学ぶ教室」にメンバーの被害者遺族等が講師として講演するに際して、付添い支援活動を 14 回行った。

開催日	学 校 名	開催日	学 校 名
4月21日(木)	土岐市立泉中学校	7月14日(木)	各務原市立鵜沼中学校
5月12日(木)	県立山県高等学校	7月15日(金)	八百津町立八百津東部中学校
6月3日(金)	瑞穂北中学校	11月2日(水)	岐阜聖徳学園高等学校
6月10日(金)	岐阜市立精華中学校	11月4日(金)	長久手市立北中学校
6月22日(水)	岐阜市立陽南中学校	11月15日(火)	高山市立宮中学校
7月1日(金)	関ヶ原町立関ヶ原中学校	11月18日(金)	県立飛騨高山高等学校
7月7日(木)	山県市立伊自良中学校	11月22日(火)	恵那市立上矢作中学校

- (2) 県から「犯罪被害者等支援コーディネート業務」を受託し、県民生活課、県警広報県民課、当センター等による個別被害に係る支援調整会議の開催を調整するとともに、支援計画を策定、実施した。また、同業務の一環として、市町村の総合的対応窓口と連携を強化し、必要な情報交換を行った。

- (3) その他、関係機関から講師を依頼され、次表のとおり講話・講演を行った。

開催日	内 容	出席者等
5月12日(木)	大垣人権擁護委員協議会	事務局長
6月22日(水)	羽島保護区保護司会地域活動研究会	事務局長
8月26日(金)	司法修習生研修(検察庁)	事務局長・相談員
9月7日(水)	福井県 第1回県民公開講座	理事

9月14日(水)	三重県 令和4年度第1回犯罪被害者等支援研修会	理事
9月15日(木)	岐阜大学地域科学部 三谷ゼミ	事務局長
9月18日(日)	関市いきいき生き合い講座	事務局次長
10月18日(火)	被害者支援専科	事務局次長
11月4日(金)	岐阜市人権講和	相談員
11月15日(火)	(公社)山口被害者支援センター講演会	理事
11月16日(水)	性犯罪捜査専科	相談員
11月26日(土)	石川県 被害者支援県民フォーラム2022	理事
12月8日(木)	法テラス岐阜情報提供専門職員研修会	事務局長・事務局次長・相談員
令和5年 2月13日(月)	交通事故捜査専科	相談員

2 各種会合の参加

新型コロナウイルス感染の拡大により、各種会合は不開催若しくはオンラインでの開催となることもあったが、関係機関との連携を図り、被害者支援に必要な協議、意見交換を行った。開催結果は、次表のとおりである。

開催日	内 容	出席者等
5月18日(水)	岐阜市人権会議	相談員
5月21日(土)	第10回性暴力救援センター全国連絡会会議(オンライン)	相談員
6月10日(金)	犯罪被害者等支援に係る市町村連絡会議	事務局長・次長
6月20日(月)	県犯罪被害者支援活動推進協議会 総会	事務局長・次長
7月4日(月)	岐阜市人権教育・啓発推進協議会	事務局次長
7月16日(土)	第11回性暴力救援センター全国連絡会総会(オンライン)	相談員
8月26日(金)	科学研究費助成事業 犯罪被害者支援に関するヒアリング	事務局次長・相談員
9月30日(金)	男女共同参画推進サポータースキルアップ講座(オンライン)	相談員
11月24日(木)	多治見市主催 被害者支援講演会 後援	事務局次長・相談員
11月28日(月)	揖斐郡犯罪被害者支援ネットワーク会議	事務局長
12月16日(金)	県犯罪被害者等支援計画推進会議	理事長・事務局長
2月3日(金)	岐阜市人権教育・啓発推進協議会	事務局次長
令和5年 2月9日(木)	第18回検察庁犯罪被害者支援協議会	事務局長・事務局次長・相談員
2月20日(月)	岐阜市犯罪被害者支援連携会議(岐阜中警察署)	相談員
2月28日(火)	ワンストップ支援センター センター長・コーディネーター研修	事務局次長・相談員
2月28日(火)	ワンストップ支援センター全国ネットワーク会議	事務局次長

3月11日(土)	被害者が創る条例研究会オンライン意見交換会(オンライン)	事務局次長
----------	------------------------------	-------

3 全国被害者支援ネットワークへの参加

犯罪被害者支援の全国組織「全国被害者支援ネットワーク」に加盟し、全国の民間支援組織との連携、交流を図っており、令和4年度中に次の行事に参加した。

開催日	内 容	出席者等
4月19日(火)	全国事務局長等会議(東京)(オンライン)	事務局長
6月14日(火)	定時総会(オンライン)	事務局
7月8日(金)	東海・北陸ブロック事務局長会議(静岡)	事務局長
8月9日(火)	全国理事長会議(オンライン)	理事長

第5 犯罪被害者等の実態に関する調査及び研究事業

1 先進的組織等の調査及び研究

日本財団の預保納付金による助成を受け、令和4年11月10～11日、当センターの事務局員3名が犯罪被害者支援の体制等が先進的である福岡犯罪被害者支援センターを視察し、施設や体制等について実地に調査を行った。

2 刊行物による調査、研究

被害者等の実態等に関する情報を新聞、雑誌等の刊行物により収集、資料化して、支援活動員の研究材料として活用している。

第6 犯罪被害者支援に従事する者の養成及び研修事業

1 養成講座

ボランティアの支援活動員候補者を対象にした養成講座を開催しており、民間から広く受講者を公募し、被害者支援に必要な基礎的知識習得のため、精神科医、弁護士、臨床心理士、警察職員、被害者等の部外講師を招聘しているが、隔年開催のため、令和4年度は実施しなかった。

なお、県から「犯罪被害者等支援人材育成研修事業」を受託し、次のとおり、県民・市町村職員に対する研修会を開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加人員
8月23日(火)	岐阜県図書館 多目的ホール	犯罪被害者等支援を学ぶ県民講座①岐阜会場 ※インターネット上の二次被害(オープン講座)	23人 ※オープン講座 64人
8月30日(火)	岐阜県図書館研修室	犯罪被害者等支援を学ぶ県民講座②岐阜会場	31人
9月7日(水)	岐阜県図書館研修室	犯罪被害者等を支える支援制度を学ぶ①	23人
9月9日(金)	岐阜県図書館研修室	犯罪被害者等を支える支援制度を学ぶ②	31人
9月15日(木)	岐阜県図書館研修室	犯罪被害者等を支える支援制度を学ぶ③	25人

9月27日(火)	関市総合福祉会館	犯罪被害者等支援を学ぶ県民講座①中濃会場	34人
9月30日(金)	関市総合福祉会館	犯罪被害者等支援を学ぶ県民講座②中濃会場	15人
令和5年 1月23日(月)	岐阜県福祉・農業会館	犯罪被害者等支援にかかる市町村職員向け研修会	57人

2 継続研修

電話相談、直接支援に携わる支援活動員を対象に支援に必要な知識の習得と技能の向上を図るため、継続研修を12回実施した。その詳細は、次表のとおりである。

開催日	内 容	講 師	参加人員
4月15日(金)	オリエンテーション、認定式、理事長訓示	理事長	36名
5月13日(金)	電話相談ロールプレイ	支援センター研修部	24名
6月3日(金)	被害者の心のケアと社会資源の利用について	地域生活支援センターすいせい 浅野雅彦氏	21名
7月1日(金)	面接相談のロールプレイ	支援センター研修部	20名
8月5日(金)	特定少年の司法手続きの運用について	ぎふ少年鑑別所 下原氏・小寺氏	21名
9月2日(金)	ワークショップ(コミュニケーションラボラトリーPart1)、電話対応他	支援センター研修部	22名
10月7日(金)	若年者の望まない妊娠相談事業/「妊娠SOSみえ」の取り組み	全国妊娠 SOS ネットワーク理事 松岡典子氏	24名
12月2日(金)	ワークショップ(コミュニケーションラボラトリーPart2)・視察報告他	支援センター研修部	12名
令和5年 1月6日(金)	裁判付添いのロールプレイ他	支援センター研修部	16名
2月3日(金)	ワークショップ(コミュニケーションラボラトリーPart3)他	支援センター研修部	19名
3月3日(金)	電話相談に携わる中での気づきや困りごとについて他	支援センター研修部	18名

また、性暴力被害者支援のスキルアップ等を目的とした事例検討、研修を6回開催した。その詳細は、次表のとおりである。

開催日	内 容	講 師	参加人員
6月1日(水)	電話相談のスーパービジョン	臨床心理士杉田その子氏	5名
7月15日(金)	AV出演被害防止・救済法について	センター相談員	23名

9月5日(月)	性暴力被害者の医療支援について	産婦人科医 宮崎千恵氏	16名
12月9日(金)	SNS相談について	東京メンタルヘルス 新行内氏	12名
12月16日(金)	LINE相談のロールプレイ他	センター相談員	14名
令和5年 1月20日(金)	事例検討	センター相談員	18名

3 研修カリキュラム

犯罪被害者等に対する支援は、様々な法律や制度に関する知識、被害者の心身の回復をさせるための知識、技能が求められる。全国で一定レベル以上の均質な支援を行うためには、研修内容の統一を図る必要があるとされ、「民間被害者支援団体における研修カリキュラム・モデル案」に沿い、入門・初級・中級・上級の各段階の研修を行っている。

4 他府県での研修

(1) 支援活動員の資質、能力を高めるため、次表のとおり、全国犯罪被害者支援ネットワーク主催の全国フォーラム、分科会、セミナーや東海・北陸ブロック研修等に積極的に参加した。

開催日	内容
7月8日(金)～9日(土)	NNVS 質の向上研修上半期(静岡)
8月5日(金)～6日(土)	NNVS 支援活動責任者研修(オンライン)
10月15日(土)～16日(日)	NNVS 秋期全国研修
10月31日(月)～11月2日(水)	NNVS 課題研修上級 大阪アドボカシー
11月14日(月)～18日(金)	NNVS 実地研修 都民センター
12月2日(金)～3日(土)	NNVS 自助グループファシリテーター育成研修
令和5年1月26日(木)～27日(金)	NNVS 春期全国研修会(前期)
2月1日(水)～3日(金)	NNVS 春期全国研修会(後期)
2月16日(木)～17日(金)	NNVS 質の向上研修下半期(静岡)

(2) 性暴力被害者支援をテーマとした内閣府や専門機関の研修について、次表のとおり支援員が受講した。

開催日	内容
7月9日(土)～10日(日)	女性の安全と健康のための支援教育センター 支援者のための研修講座 Aコース・Rコース(オンライン)
7月16日(土)	第7回性暴力救援センター全国研修会(オンライン)
9月7日(水)	内閣府 性暴力に関するSNS相談研修(オンライン)
11月12日(土)～13日(日)	女性の安全と健康のための支援教育センター

	支援者のための研修講座 Aコース・Rコース(オンライン)
令和5年 2月11日(土)～12日(日)	女性の安全と健康のための支援教育センター 支援者のための研修講座 Aコース(オンライン)・Rコース(東京)
2月13日(月)	内閣府 性犯罪被害者支援体制整備促進事業 医療関係者等研修(オンライン)
2月28日(火)	内閣府 性犯罪被害者支援体制整備促進事業 センター長コーディネーター研修(オンライン)
3月3日(金)	内閣府 性犯罪被害者支援体制整備促進事業 相談員研修(オンライン)

(3) 少年犯罪の被害者支援についての理解を深めるため、10月8日(土)、第24回 Will(少年犯罪被害当事者の会)の講演会に相談員が参加した。

第7 犯罪被害者支援に関する広報及び啓発事業

1 犯罪被害者支援に関する広報及び啓発事業

年2回、支援センターの活動状況をまとめた機関誌「こころの輪」を作成し、正会員・賛助会員・県・市町村・警察署・福祉機関等に配布し、県民の被害者支援に対する理解を深めるための広報・啓発活動を継続的に実施した。

2 講演会の開催

令和4年11月18日(金)、ぎふメディアコスモスにおいて、全国被害者支援ネットワーク特別顧問・京都犯罪被害者支援センター副理事長 平井紀夫氏を招き、「犯罪被害者とその支援～私の体験～」と題した講演会を開催した。参加者からは、犯罪被害者の置かれた現状や犯罪被害者支援の重要性等について、理解が深まったなどの感想が聞かれた。

3 犯罪被害者週間の活動

11月25日～12月1日の「犯罪被害者週間」にあわせて、被害者の置かれた現状、被害者支援活動の必要性についての理解を深めるため、岐阜市内の商業施設において当該週間の周知の街頭広報を実施したほか、市役所庁舎におけるパネル展示を行うなどの広報活動等を行った。なお、犯罪被害者週間以外にも、次のとおりパネル展示等の広報活動を行った。

開催日	内容
6月27日(月)～7月1日(金)	男女共同参画・女性の活躍支援センター パネル展
7月19日(火)	暴力追放岐阜県民大会会場における広報活動
8月1日(月)～5日(金)	羽島市役所 犯罪被害者支援パネル展示
8月29日(月)～9月2日(金)	山県市役所 犯罪被害者支援パネル展示
10月3日(月)～7日(金)	大垣市役所 犯罪被害者支援パネル展示

10月24日(月)～28日(金)	中津川市役所 犯罪被害者支援パネル展示
11月7日(月)～18日(金)	県警本部 犯罪被害者支援パネル展示
11月16日(水)～24日(木)	生命のメッセージ展 in たじみ パネル展示
11月21日(月)～24日(木)	中津川警察署 犯罪被害者支援パネル展示
11月21日(月)～25日(金)	OKB ふれあい会館 犯罪被害者支援パネル展示
11月24日(木)	多治見市 犯罪被害者支援講演会
11月25日(金)	県警本部 ホンデリング(古本の寄付)活動
11月25日(金)～令和5年 1月27日(金)	中津川市内高校(5校) 犯罪被害者支援パネル展示
11月28日(月)	関市役所 ホンデリング(古本の寄付)活動
11月28日(月)～12月2日(金)	岐阜市役所 犯罪被害者支援パネル展示
12月12日(月)～16日(金)	可児市役所 犯罪被害者支援パネル展示
12月16日(金)	可児市役所 犯罪被害出張相談
12月16日(金)～23日(金)	中部管区警察局警察学校 犯罪被害者支援パネル展示
令和5年 1月16日(月)～20日(金)	瑞穂市民センター 犯罪被害者支援パネル展示
2月16日(木)～25日(土)	岐阜市 市民活動推進センター パネル展

「ぎふ性暴力被害者支援センター」に関わる広報活動事業等

開催日	内容
6月	県下全中高生ヘリーフレット・LINE 相談カード配布
11月20日(日)	岐阜新聞「はぐくみのわ」広告掲載
11月12(土)～25日(金)	女性に対する暴力をなくす運動 (イオン柳津店)
4月～令和5年3月	Web広告配信 (YouTube・LINE)

第8 会議の開催

- 1 理事会、総会を開催し、事業計画・収支予算、事業報告・決算報告等を審議した。開催状況は、次表のとおりである。

会議名	開催日 / 内容
第1回理事会	6月2日(木) OKB ふれあい会館 405 会議室
	令和3年度事業報告・収支決算報告、規定改正、役員を選任 他
第2回理事会	書面決議 ※決議があったものとみなされた日 令和5年3月24日(金)
	令和5年度 事業計画・収支予算、 会員の入会申し込みの承認、規定改正 他

定時総会	6月23日(木) OKB ふれあい会館 展望レセプションルーム
	令和3年度事業報告・収支決算報告 役員の選任、規定改正、令和4年度事業計画・収支予算報告

2 運営委員会

偶数月に運営委員会を開催し、事業運営等について協議した。開催状況は、次表のとおりである。

会議名	開催日 / 内容
第1回運営委員会	4月21日(木)
	相談支援業務報告 令和4年度事業計画及び収支予算の報告 令和4年度業務委託契約について他
第2回運営委員会	8月29日(月)
	相談支援業務報告 犯罪被害者等支援人材育成研修受託業務の実施報告 広報誌「こころの輪」vol.36 発行 性暴力被害者支援研修会の開催について 他
第3回運営委員会	10月20日(木)
	相談支援業務報告 犯罪被害者等支援人材育成研修受託業務の実施報告 相談員の犯罪被害者支援功労者表彰(栄誉賞)受賞について 犯罪被害者週間の関連事業について 他
第4回運営委員会	12月15日(木)
	相談支援業務報告 犯罪被害者支援講演会の開催報告 令和5年度日本財団預保納付金助成事業の申請について 他
第5回運営委員会	令和5年2月27日(月)
	相談支援業務報告 広報誌「こころの輪」vol.37 発行 令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)の事前協議 他

本事業報告に係る附属明細書
なし。